

第20回維新の里
萩城下町マラソンに関する調査報告書

2020年3月

至誠館大学

地域スポーツ研究所

第 20 回維新の里 萩城下町マラソンに関する調査報告書

調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、第 20 回維新の里 萩城下町マラソンの参加ランナーを対象として、ランニング活動、マラソン参加、イベント満足度・評価、個人属性などについて調査することにより、今後の大会運営の改善を図るとともに、スポーツ参加者の行動様式を明らかにすることを目的としている。

2. 調査内容

(1) 個人属性

性別、年代、居住地（都道府県別）、居住地（県内市・郡別）、職業

(2) ランニング活動

参加経験、参加回数、エントリー種目

(3) マラソン参加

参加理由、情報入手経路、第 21 回萩城下町マラソンの参加予定、宿泊の有無

(4) イベント満足度・評価

大会に関する満足度

(5) 自由記述意見

3. 調査対象

第 20 回維新の里 萩城下町マラソンの参加ランナー

4. 調査期間

令和元年 12 月 8 日（日）

5. 抽出方法

各種目のレース終了後に、調査員（至誠館大学学生 6 名）が参加ランナーへ直接回答を依頼し回収した。

6. 回収結果

回収数：450 票

有効回答数：374 票（有効回答率 83.1%）

7. 本調査の限界

調査員が完走後のランナーに直接回答を依頼する方法では、回収部数に限界がみられる。今回のように6名の調査員がフル稼働した場合、回収部数は約400部が見込まれる。今後、より正確な調査を行うために回収部数を増やすことを考えれば調査方法の再検討も必要である。また、現在の調査場所では天候による影響を受けやすいため、選手控室となっている建物内でアンケートの記入回収を行うなど、調査場所についても検討する必要がある。

8. 調査組織

1) 組織

至誠館大学 地域スポーツ研究所 (所長：福田一儀)

2) プロジェクト名

第20回維新の里 萩城下町マラソンランナー調査プロジェクト

3) プロジェクトメンバー

岡崎祐介(長)、井川貴裕、恵良珠生、岡本秀馬、松田麻梨乃、浜崎恵虎、毛利龍助、山口大樹

4) 連絡先

〒758-8585 萩市椿東浦田 5000 番地

至誠館大学ライフデザイン学部

担当：岡崎祐介

Phone：0838-24-4000(大学代表)

FAX：0838-24-4090

E-mail：y.okazaki@shiseikan.ac.jp

9. 調査協力

萩城下町マラソン大会実行委員会

第 20 回維新の里 萩城下町マラソンの概要

萩城下町マラソンは、2019 年に第 20 回大会を迎えた。完走者は 2,705 名中 2,622 名であり、完走率は 96.9%であった。今大会のゲストランナーには立教大学陸上競技部男子駅伝監督の上野裕一郎氏を迎えた。また、第 20 回記念大会として 11 時と 13 時にもちまきが行われた。

第 20 回維新の里 萩城下町マラソン大会																				
日 時	令和元年 12 月 8 日(日) 10:00 ハーフマラソン スタート 10:00 ファミリーの部 スタート 10:30 5km の部 スタート 10:30 2km の部 スタート 12:30 競技終了																			
天 気	10 時(スタート) 晴れ、9.2℃ 13 時(フィニッシュ) 晴れ、11.5℃																			
出走率 スタート数 /エントリー数	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">1</td> <td style="width: 45%;">ハーフマラソン</td> <td style="width: 20%;">2,541 名(2,152 名)</td> <td rowspan="4" style="width: 10%; vertical-align: middle; font-size: 3em;">}</td> <td rowspan="4" style="width: 20%; vertical-align: middle;">計 3,195 名 (2,705 名) 出走率 84.7%</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>5km の部</td> <td>355 名(290 名)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>2km の部</td> <td>182 名(159 名)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>ファミリー2km の部</td> <td>117 名(104 名)</td> </tr> <tr> <td colspan="5">※()内はスタート数。</td> </tr> </table>	1	ハーフマラソン	2,541 名(2,152 名)	}	計 3,195 名 (2,705 名) 出走率 84.7%	2	5km の部	355 名(290 名)	3	2km の部	182 名(159 名)	4	ファミリー2km の部	117 名(104 名)	※()内はスタート数。				
1	ハーフマラソン	2,541 名(2,152 名)	}	計 3,195 名 (2,705 名) 出走率 84.7%																
2	5km の部	355 名(290 名)																		
3	2km の部	182 名(159 名)																		
4	ファミリー2km の部	117 名(104 名)																		
※()内はスタート数。																				
完走率 フィニッシュ数/ スタート数	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">1</td> <td style="width: 45%;">ハーフマラソン</td> <td style="width: 20%;">2,152 名(2,070 名)</td> <td rowspan="4" style="width: 10%; vertical-align: middle; font-size: 3em;">}</td> <td rowspan="4" style="width: 20%; vertical-align: middle;">計 2,705 名 (2,622 名) 完走率 96.9%</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>5km の部</td> <td>290 名(289 名)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>2km の部</td> <td>159 名(159 名)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>ファミリー2km の部</td> <td>104 名(104 名)</td> </tr> <tr> <td colspan="5">※()内は完走者数。</td> </tr> </table>	1	ハーフマラソン	2,152 名(2,070 名)	}	計 2,705 名 (2,622 名) 完走率 96.9%	2	5km の部	290 名(289 名)	3	2km の部	159 名(159 名)	4	ファミリー2km の部	104 名(104 名)	※()内は完走者数。				
1	ハーフマラソン	2,152 名(2,070 名)	}	計 2,705 名 (2,622 名) 完走率 96.9%																
2	5km の部	290 名(289 名)																		
3	2km の部	159 名(159 名)																		
4	ファミリー2km の部	104 名(104 名)																		
※()内は完走者数。																				
競技コース	1 ハーフマラソン 萩ウェルネスパーク～椿大橋～中津江橋～菊が浜～萩城下町～ 萩城跡(指月公園)～玉江駅～橋本橋～萩ウェルネスパーク 2 5km の部 萩ウェルネスパーク～県道 262 号線萩駅方面～(折り返し)～ 萩ウェルネスパーク 3 2km の部、ファミリー2km の部 萩ウェルネスパーク内特設コース																			
スタッフ数	約 1,000 名(ボランティア含む)																			

調査結果の要約

1. サンプルの性別は、男性が 75.9%(284 名)、女性が 24.1%(90 名)を占めていた。
年齢構成は、40 歳代が 32.6%(121 名)を占めており、50 歳代が 25.7(96 名)、30 歳代が 20.3%(76 名)と合わせて 78.6%(293 名)であった。居住地(都道府県別)は、山口県内が 68.4%(256 名)を占めていた。県内の市町村別では、山口市(66 名)、萩市(48 名)で約 4 割(114 名)を占めており、次いで宇部市、下関市が多く見られた。職業別では、会社員が 56.1%(210 名)で約半数を占めており、次いで公務員が 25.4%(95 名)であった。
2. エントリー種目はハーフマラソンが 81.3%(304 名)を占めていた。初めて萩城下町マラソンに参加したランナーは 35.0%(131 名)おり、過去に参加したことがあると回答した 243 名のうち、2 回目の大会参加が 26.3%で最も多くを占めていた。20 回大会すべてに参加したと回答したランナーは 4 名であった。
3. イベント評価・満足度では、大会全体の評価としてランナーの 9 割以上が満足したと回答している。昨年度同様いずれの項目でも概ね高い値を示しており、特に「給水所」「制限時間」「参加賞」について昨年度より大きく得点が上昇している。
4. 萩城下町マラソンへの参加理由は、「気持ちよく走ることができそうだから」、「日程が合ったから」において高い値を示した。一方で「友人・家族に誘われたから」、「周囲で話題になっているから」という理由は、例年同様低い値を示している。
5. 萩城下町マラソンの情報源は、ホームページが 47.3%(177 名)と最も多く、回答したランナーの約 5 割強はホームページを見て大会情報を入手していることがわかった。
6. 来年の萩城下町マラソンへ参加したいかという問いに対して、ランナーの 62.8%(235 名)が「大いにあてはまる」と回答している。回答したランナーの多くは、来年も出場したいと考えていると言える。
7. 回答者の大会参加に伴う宿泊の有無では、「宿泊しなかった(しない予定)」と回答した者が約 8 割を占めた。
8. 自由記述意見の回答では、「コース」や「給水・給食」について高い評価がみられた。一方で、「誘導案内看板」、「駐車場」「メダル・完走証」については改善の要望が多くあり、今後検討していく必要がある。
9. 昨年度同様にエイドステーションの充実や完走後の豚汁の提供などをはじめ、スタッフやボランティアへの感謝の声が多くあった。今大会では特に田町商店街(アーケード街)の応援について感謝の声が多くみられた。
10. 今大会は上野裕一郎氏(立教大学陸上競技部男子駅伝監督)がゲストランナーとして参加者と一緒にコースを走った。上野氏と一緒に走れることに対する喜びの声が多数あった。また、第 20 回記念大会として 2 回のもちまきが行われた。

1.個人属性

1-1) 性別

図 1-1 は、回答者の男女比を示している。男性は 75.9%、女性は 24.1%であった。

性 別		
	人数	%
男性	284	75.9
女性	90	24.1
合計	374	100.0

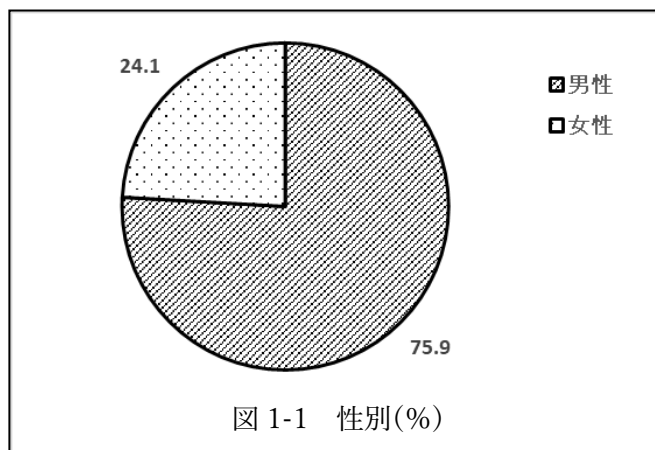


図 1-1 性別(%)

1-2) 年代

図 1-2 は、回答者の年代別の値を示している。40 歳代の回答者が 32.6%で最も多く、次いで 50 歳代が 25.7%、30 歳代が 20.3%であった。

年 代		
	人数	%
10歳代	8	2.1
20歳代	32	8.6
30歳代	76	20.3
40歳代	121	32.6
50歳代	96	25.7
60歳代	34	9.1
70歳代	7	1.8
合計	374	100.0

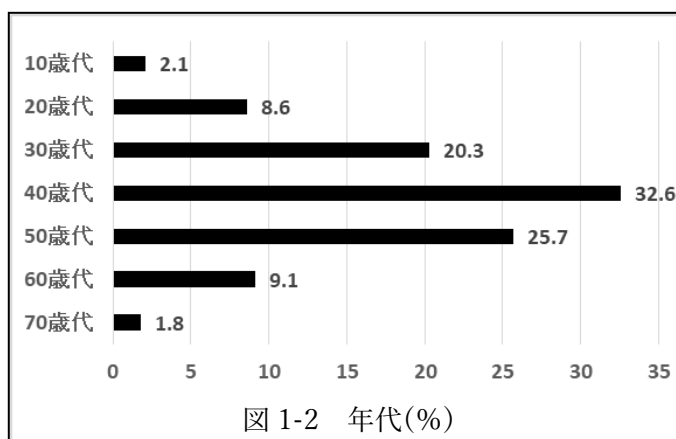
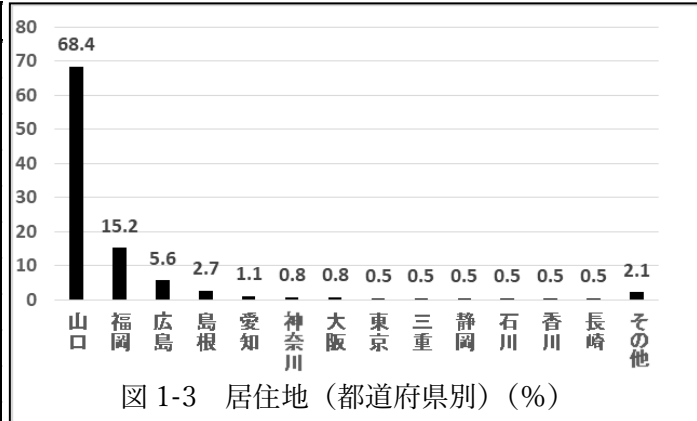


図 1-2 年代(%)

1-3) 居住地(都道府県別)

図 1-3 は、回答者の居住地（都道府県別）を示している。山口県が 68.4%と最も多く、次いで福岡県 15.2%、広島県の 5.6%であった。

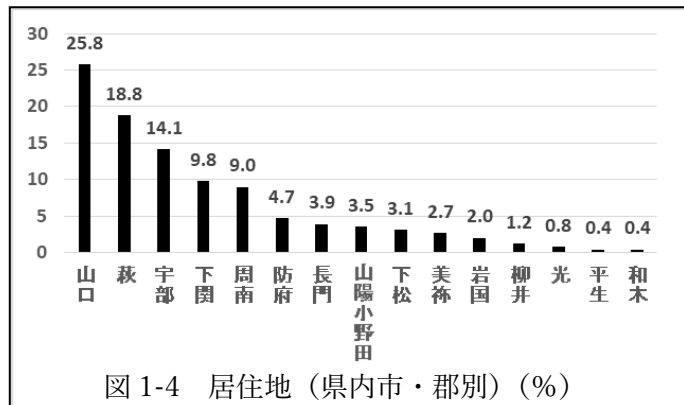
	人数	%
山口	256	68.4
福岡	57	15.2
広島	21	5.6
島根	10	2.7
愛知	4	1.1
神奈川	3	0.8
大阪	3	0.8
東京	2	0.5
三重	2	0.5
静岡	2	0.5
石川	2	0.5
香川	2	0.5
長崎	2	0.5
その他	8	2.1
合計	374	100.0



1-4) 居住地（県内市・郡別）

図 1-4 は、回答者の居住地（県内市・郡別）を示している。山口市が 25.8%で最も多く、次いで、萩市が 18.8%、宇部市が 14.1%であった。

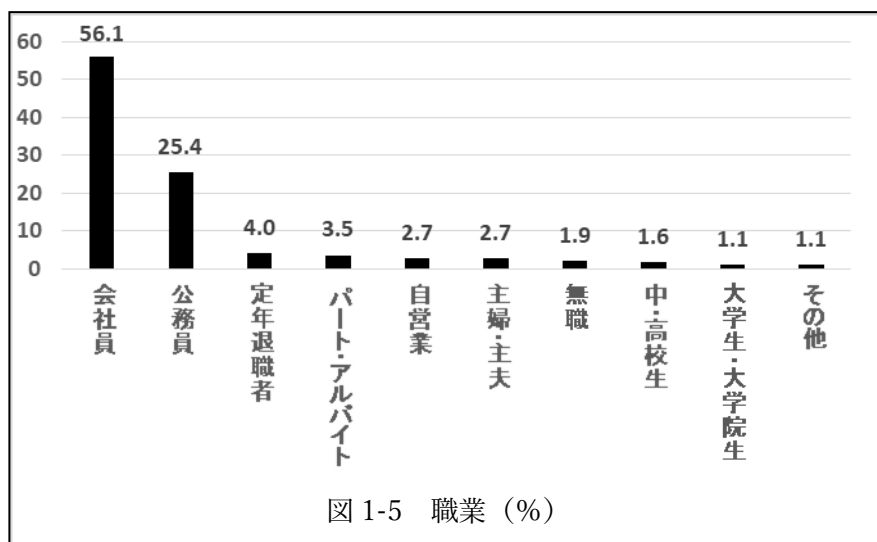
	人数	%
山口	66	25.8
萩	48	18.8
宇部	36	14.1
下関	25	9.8
周南	23	9.0
防府	12	4.7
長門	10	3.9
山陽小野田	9	3.5
下松	8	3.1
美祢	7	2.7
岩国	5	2.0
柳井	3	1.2
光	2	0.8
平生	1	0.4
和木	1	0.4
合計	256	100.0



1-5) 職業

図 1-5 は、回答者の職業を示している。会社員が 56.1%と最も多く、次いで公務員が 25.4%であった。

職 業		
	人数	%
会社員	210	56.1
公務員	95	25.4
定年退職者	15	4.0
パート・アルバイト	13	3.5
自営業	10	2.7
主婦・主夫	10	2.7
無職	7	1.9
中・高校生	6	1.6
大学生・大学院生	4	1.1
その他	4	1.1
合計	374	100.0



2.ランニング活動

2-1) エントリー種目

図 2-1 は、回答者のエントリー種目別の割合である。ハーフマラソンへのエントリーが 81.3%で最も多く、次いで 5km の部が 14.4%、ファミリー2km の部が 4.3%であった。

エントリー種目

	人数	%
ハーフマラソン	304	81.3
5kmの部	54	14.4
ファミリー2kmの部	16	4.3
合計	374	100.0

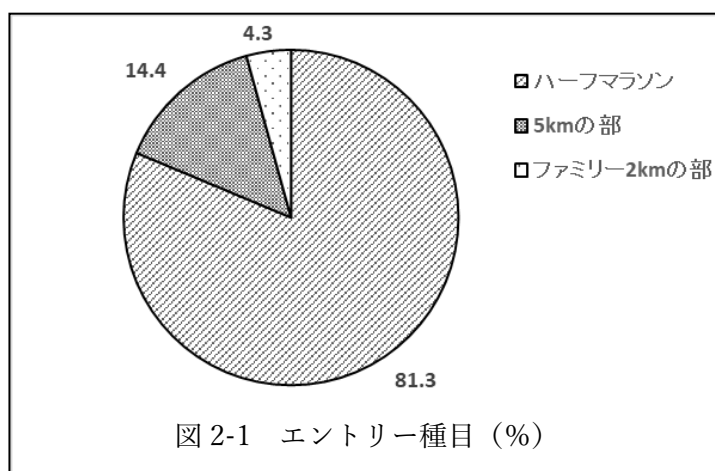


図 2-1 エントリー種目 (%)

2-2) 参加経験

図 2-2 は、回答者の萩城下町マラソンへの参加経験を示している。初めて参加したという者は 35.0%、過去にも参加経験がある者は 65.0%であった。

参加経験

	人数	%
初めて	131	35.0
過去に経験あり	243	65.0
合計	374	100.0

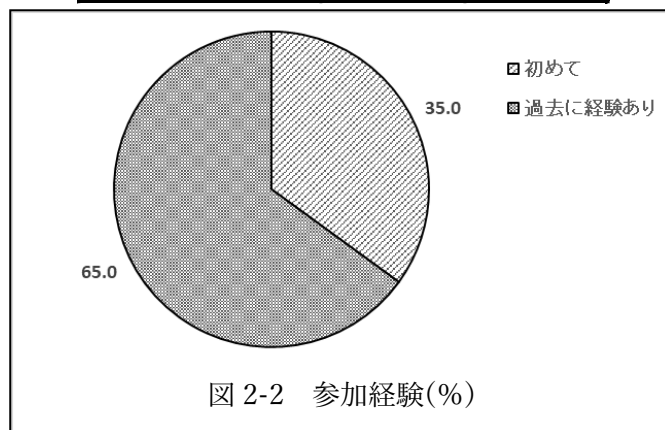
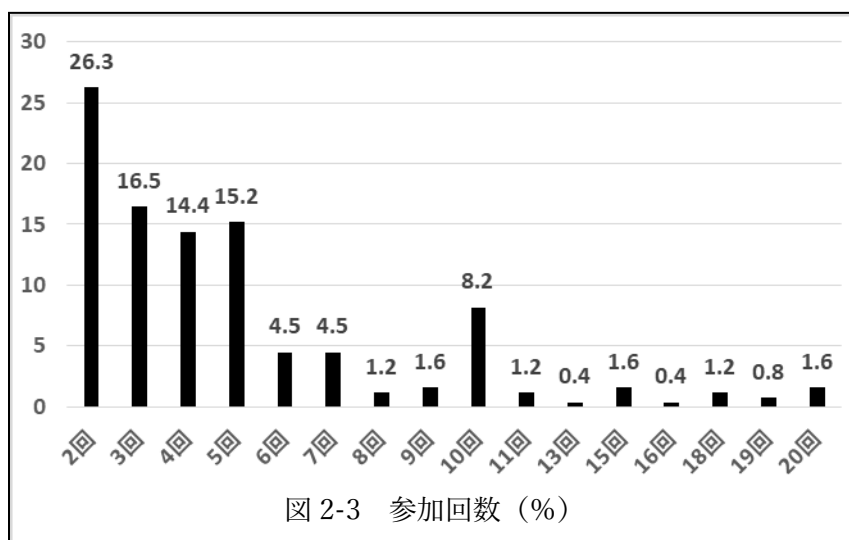


図 2-2 参加経験 (%)

2-3) 参加回数

図 2-3 は、2-2)参加経験で過去に萩城下町マラソンに参加経験があると回答した者の大会参加回数を示している。2回と回答した者が26.3%で最も多く、次いで3回が16.5%、5回が15.2%であった。20回連続出場している回答者は1.6%(4名)であった。

	人数	%
2回	64	26.3
3回	40	16.5
4回	35	14.4
5回	37	15.2
6回	11	4.5
7回	11	4.5
8回	3	1.2
9回	4	1.6
10回	20	8.2
11回	3	1.2
13回	1	0.4
15回	4	1.6
16回	1	0.4
18回	3	1.2
19回	2	0.8
20回	4	1.6
合計	243	100.0

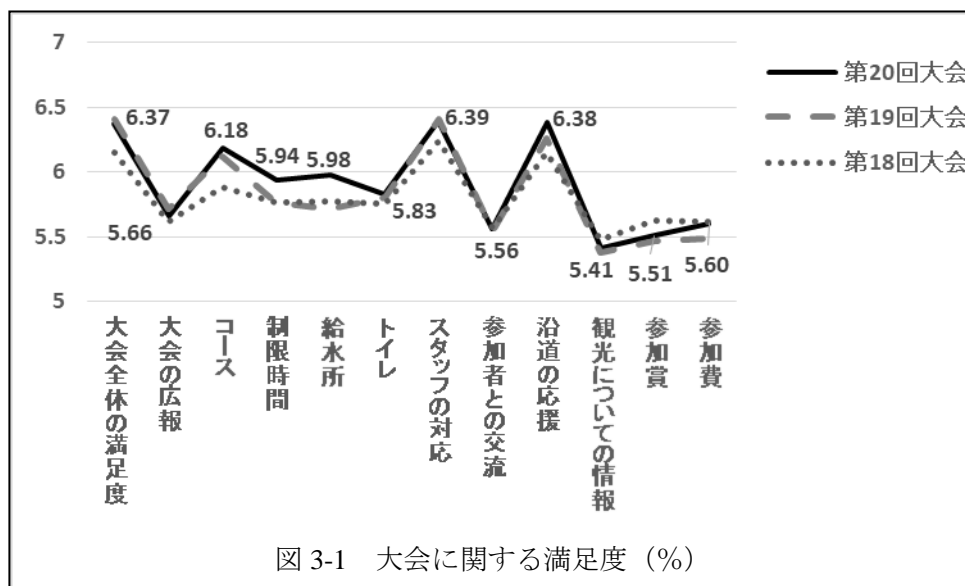


3. イベント満足度・評価

3-1) 大会に関する満足度

図 3-1 は、回答者の大会に関する満足度についてまとめたものである。回答者の大会に関する満足度については、いずれの項目においても高い値を示した。その中でも「スタッフの対応」が 6.39pt で最も高い値を示した。次いで「沿道の応援」が 6.38pt、「コース」が 6.18pt であった。一方、「観光についての情報」は 5.41pt で最も低い値を示し、「参加賞」や「参加費」、「参加者との交流」も比較的低い値を示した。

	第20回大会	第19回大会	第18回大会
大会全体の満足度	6.37	6.40	6.15
大会の広報	5.66	5.71	5.61
コース	6.18	6.12	5.89
制限時間	5.94	5.77	5.77
給水所	5.98	5.71	5.77
トイレ	5.83	5.80	5.76
スタッフの対応	6.39	6.41	6.24
参加者との交流	5.56	5.55	5.56
沿道の応援	6.38	6.26	6.15
観光についての情報	5.41	5.38	5.48
参加賞	5.51	5.47	5.62
参加費	5.60	5.48	5.61



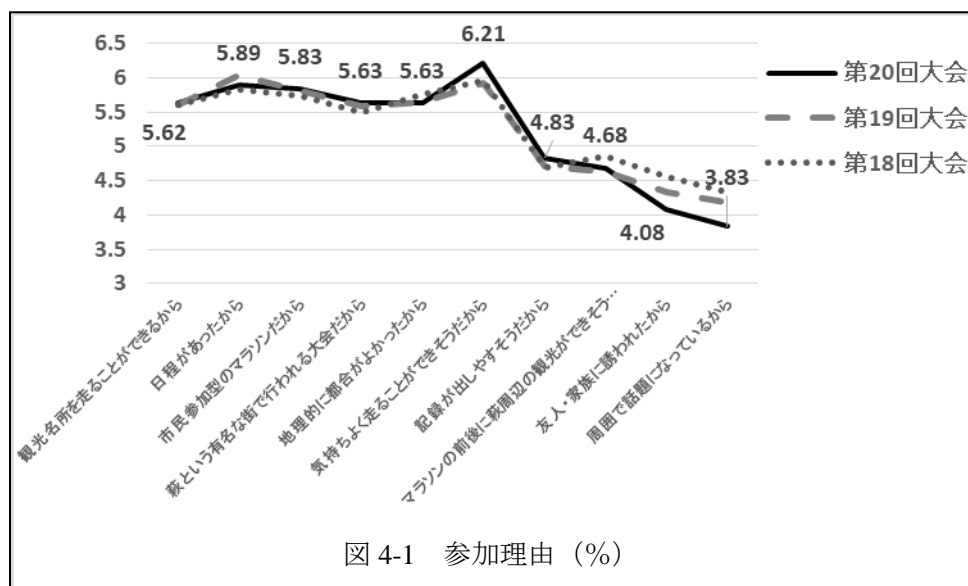
4. マラソン参加

4-1) 参加理由

図 4-1 は、回答者の大会への参加理由についてまとめたものである。「気持ちよく走ることができそうだから」が 6.21pt で最も高い値を示した。次いで、「日程があったから」が 5.89pt であった。一方、「周囲で話題になっているから」は 3.83pt で最も低い値を示し、「友人・家族に誘われたから」も 4.08pt と比較的低い値を示した。この 2 項目は昨年度と比べて値が大きく減少した。

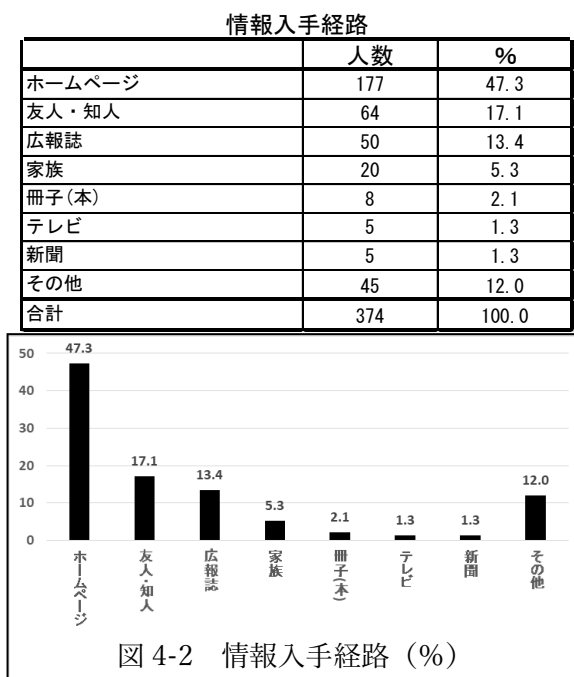
参加理由の平均値

	第20回大会	第19回大会	第18回大会
観光名所を走ることができるから	5.62	5.60	5.60
日程があったから	5.89	6.03	5.82
市民参加型のマラソンだから	5.83	5.80	5.74
萩という有名な街で行われる大会だから	5.63	5.58	5.50
地理的に都合がよかったから	5.63	5.64	5.76
気持ちよく走ることができそうだから	6.21	5.93	5.95
記録が出しやすそうだから	4.83	4.70	4.68
マラソンの前後に萩周辺の観光ができそうだから	4.68	4.64	4.85
友人・家族に誘われたから	4.08	4.33	4.56
周囲で話題になっているから	3.83	4.19	4.34



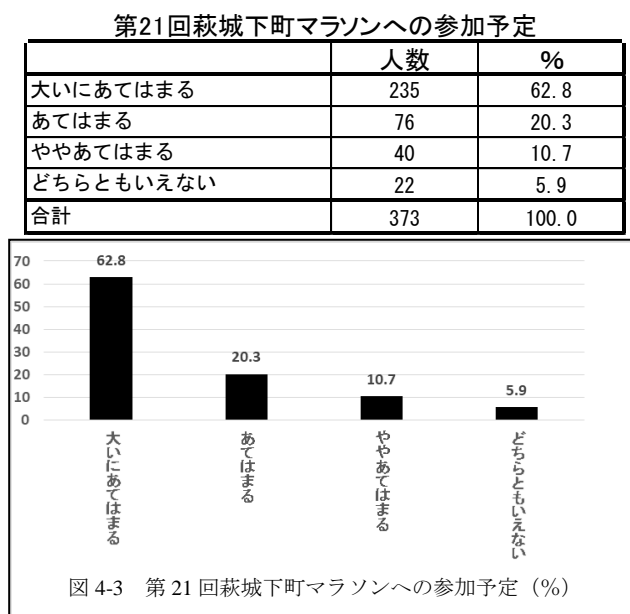
4-2) 情報入手経路

図 4-2 は、回答者の大会情報の入手経路を示している。情報入手経路について、「ホームページ」が 47.3% で最も多く、次いで「友人・知人」が 17.1%、「広報誌」が 13.4% であった。少数意見として、「ランネット」や「DM」、「姉妹都市」などがあった。



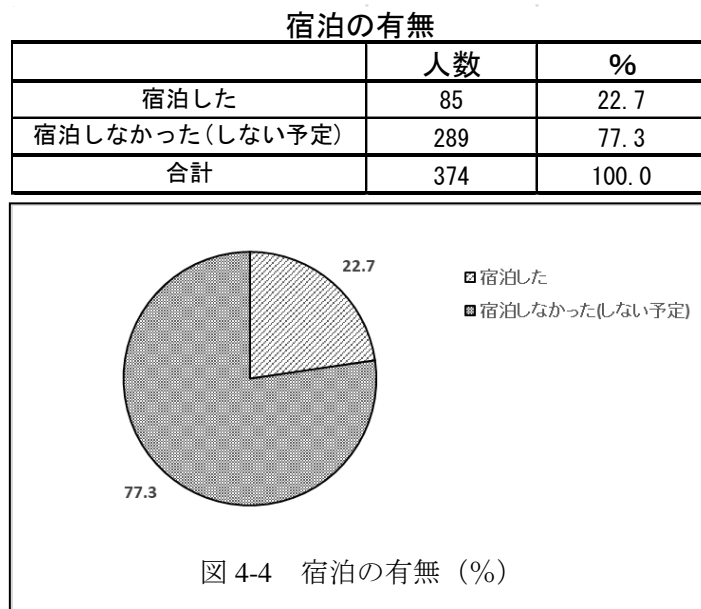
4-3) 第 21 回萩城下町マラソンへの参加予定

図 4-3 は、回答者の第 21 回萩城下町マラソンへの参加予定を示している。「来年も本大会に参加したいですか？」の問いに対して、「大いにあてはまる」が 62.8%、次いで、「あてはまる」が 20.3%、「ややあてはまる」が 10.7% であった。



4-4) 宿泊の有無

図 4-4 は、回答者の大会参加に伴う宿泊の有無を示している。「宿泊した」が 22.7%、「宿泊しなかった（しない予定）」が 77.3%であった。



5. 自由記述意見

回答者の41.4%にあたる155人から自由記述意見をいただいた。その中で、特徴的な意見を以下のカテゴリーに分け列記する。(※原文ママ)

(1) 定員・エントリー

- ・9:00 スタート希望 (48 歳、男性)
- ・スタート時間がもう少し早くても良いかも。(49 歳、男性)
- ・是非フルマラソンの部を作ってください。(37 歳、男性)

(2) ランナー受付

- ・前みたいにリュック (ビニールの) が欲しいです。美祿のマラソンはあるのに。(44 歳、女性)
- ・はぎにゃんのゼッケン留めがとても嬉しかったです。(36 歳、男性)
- ・参加賞と一緒に送られてくる案内のパンフに当日の情報をもっと十分に載せて欲しい。(33 歳、男性)

(3) 参加賞

- ・タオルもほしい。(54 歳、男性)
- ・参加賞はタオルも一年おきにしてほしいです。(52 歳、男性)
- ・Tシャツ以外の参加賞にしてほしい。(選択制とか) (57 歳、男性)
- ・参加賞をTシャツ以外にしてほしい。タオルなど。(54 歳、男性)
- ・長袖Tシャツやトートバック、ポーチなどの参加賞が欲しい。(36 歳、男性)

(4) 給水・給食

- ・毎回、走り終わった後にもらえる夏みかんジュースが楽しみです。(49 歳、女性)
- ・豚汁、夏みかんのジュースが美味しかった。(54 歳、男性)
- ・給食 (バナナ小さめ) がほしい。(39 歳、女性)
- ・途中エイドに水がなく残念でした。(36 歳、女性)
- ・給水所とゴミ箱の間が近すぎる。(51 歳、男性)

(5) トイレ

- ・トイレの案内看板がわかりづらかったので改善してほしいです。(23 歳、男性)

(6) コース

- ・5 kmの部も城下町を走りたい。(58 歳、女性)
- ・最後の登り坂が楽しめた。(43 歳、男性)

- ・10 kmコースもあつたらいい。(46 歳、女性) (59 歳、女性) (43 歳、男性)
- ・市民参加型なら、ハーフは制限時間を3時間程度にしてください。10 kmの部を新設。(59 歳、男性)
- ・ハーフの制限時間を3Hにしてほしい。(71 歳、男性)
- ・アーケード街がとくに楽しかった。(44 歳、女性)
- ・距離表示をもっとわかりやすく目立つように置いてほしい。(44 歳、男性)
- ・スタートとゴールを入れ替えてほしい。最後に登りはきつい。(54 歳、男性)
- ・コースが多種多様で満足。(57 歳、男性)
- ・途中けいかのタイムがもっともっと掲示場所が多いと嬉しいです。(47 歳、女性)

(7) 誘導案内看板

- ・案内板(トイレ、給水など)を少し上にあげてほしい、走っていると見えづらい。(48 歳、男性)

(8) メダル・完走証

- ・5 kmの記録を完走証に乗せてほしい。(53 歳、男性)
- ・ハーフはメダルが良い(60 歳、男性)
- ・仮装の賞を設けてください。(57 歳、男性)
- ・入賞の範囲を10位までに拡大してほしい。(35 歳、男性)

(9) 駐車場

- ・駐車場の場所がわかりづらかった(49 歳、女性)
- ・ウェルネスパークの駐車場が満車になった段階ですぐに明木の分岐点やコスモスのところで案内をしてくれた方が他の駐車場にとめれる(46 歳、女性)
- ・初参加でシャトルバスの最終ぎりぎりになってしまった。(50 歳、男性)
- ・駐車場の案内をしっかりしてほしい。警備員をもっと配置してください。(62 歳、男性)

(10) 大会運営全般

- ・スムーズな進め方でとても良い。(53 歳、男性)
- ・スタッフの方がとても明るく気持ちがいい！来年も参加します！(51 歳、男性)
- ・更衣室がきれいでよかった。(53 歳、女性)
- ・更衣室を増やしてほしい。(43 歳、男性)
- ・県内の大会はほとんど出ますが、大好きな大会です。(60 歳、男性)
- ・ボランティアの対応が素晴らしい。(39 歳、女性)
- ・ランナーのチップを他の人がアプリで情報をつかめて今どのあたりを走っているのか分かればよい(59 歳、男性)

- ・スタートの時のピストル音がうしろの方は聞こえなかったので改善をお願いします。(38歳、男性)
- ・トップの単独走になった時に、交差点等のコース誘導をもう少しはっきり、早くしてもらえば、助かります。前にランナーがいないと、どっちに行けばいいかわからないです。(34歳、男性)
- ・とうげいの村公園もシャトルバスをお願いしたい。(37歳、男性)

(12) その他

- ・気持ち良く走れました。(40歳、女性)
- ・とても楽しく走れました。(54歳、女性)
- ・沿道の応援にとっても励まされました。(20歳、女性)
- ・38年走歴私のベスト3に入ります。1 千葉館山フル 2 千葉佐倉フル 3 山口萩ハーフ (71歳、男性)
- ・前回なかったけど、市民エイド、田町商店街の応援とてもよかったです。(39歳、男性)
- ・田町商店街の応援に力をもらいました。(62歳、男性)
- ・上野裕一郎さんとハイタッチができてうれしかったです。(56歳、男性)